

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	専門学校 日産栃木自動車大学校
設置者名	学校法人 日産学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	https://wp.nissan-gakuen.ac.jp/tochigi/wp-content/uploads/2023/06/FY22taishakutaishouhyou.pdf
収支計算書又は損益計算書	https://wp.nissan-gakuen.ac.jp/tochigi/wp-content/uploads/2023/06/FY22shikinsshuushikeisannsho.pdf
財産目録	https://wp.nissan-gakuen.ac.jp/tochigi/wp-content/uploads/2023/06/FY22zaisanmokuroku.pdf
事業報告書	https://wp.nissan-gakuen.ac.jp/tochigi/wp-content/uploads/2023/06/8-7tochigijigyohoukokushoR4.pdf
監事による監査報告（書）	https://wp.nissan-gakuen.ac.jp/tochigi/wp-content/uploads/2023/06/FY22kansahoukokusho.pdf

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報（自動車整備科）

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
工業		工業専門課程	自動車整備科	○			
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1854.4	622.4		1232		
			単位時間	単位時間/単位	単位時間	単位時間/単位	単位時間/単位
		単位時間	1854.4		単位時間		
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
100人		106人	21人	13人	-人	13人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）

（概要）

学年の基準修業週は45週とし1週間の授業時限は原則として20時限とする。1時限は80分とし、1教育単位時間50分とする
1年次：910時間以上

2年次：890時間以上の専門教育を行う
成績評価の基準・方法
(概要) 学習評価は教科ごとに下記試験を行い、合格しなければその教科を履修したと認められない。合否の判定は下記「判定基準」により行う。 1) 学科、実習共に期末試験得点を成績得点とする。 2) 学科、実習共に成績得点が60点以上を合格とする。 ※国家2級資格取得のための特定の教科においては、80点以上を合格とする 3) 成績得点を基に評定(優・良・可)、成績順位が決められる。 ※優：80点以上 良：60点以上 可：60点未満 ※評定及び成績順位は、期末試験に合格し、教科規定の出席率を満たした場合に決められる
卒業・進級の認定基準
(概要) 卒業認定方針に基づき、全専門科目の履修を確認した上で、授業態度、出欠状況等を鑑み、卒業を認定している
学修支援等
(概要) クラス担任制を取り、学生の相談を受け、アドバイス等の対応を行う 状況により個人面談や保護者面談を行う

卒業生数、進学者数、就職者数(直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
45 人 (100%)	3 人 (6.7%)	42 人 (93.3%)	0 人 (0.0%)
(主な就職、業界等) 日産販売会社、メーカー系販売会社、自動車関連サプライヤ			
(就職指導内容) 外部講師による就職授業および担任による個別指導			
(主な学修成果(資格・検定等)) 2級カマリン自動車整備士、2級ノーセル自動車整備士 日産整備士3級			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
101 人	6 人	5.9 %

(中途退学の主な理由)
学習意欲の欠如、学費未納
(中退防止・中退者支援のための取組)
担任による個人面談、学年担当による観察

①学科等の情報（自動車整備・スポーツメカニクス科）

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士	
工業		工業専門課程	自動車整備・スポーツメカニクス科	○		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授 業時数又は総単位数	開設している授業の種類			
			講義	演習	実習	実験
3 年	昼	2782.4	622.4		2160	
			単位時間	単位時間/単位	単位時間	単位時間/単位
		単位時間	2782.4		単位時間	
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
45 人		16 人	2 人	14 人	- 人	14 人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 学年の基準修業週は45週とし1週間の修業時限は原則として20時限とする。1時限は80分とし、1教育単位時間50分とする 1年次：910時間以上 2年次：890時間以上 3年次：800時間以上 の専門教育を行う
成績評価の基準・方法
（概要） 〈自動車整備・スポーツメカニクス科3年次〉 （1年次2年次は自動車整備科と共通） 学習評価は教科ごとにレポートの提出や課題の出来栄えによって判定する。 〈成績得点〉 各教科毎に、レポートや課題の内容により100点満点で評定する
卒業・進級の認定基準
（概要） 卒業認定方針に基づき、全専門科目の履修を確認した上で、授業態度、出欠状況等を鑑み、卒業を認定している
学修支援等
（概要） クラス担任制をとり、学生の相談を受け、アドバイス等の対応を行う 状況により個人面談や保護者面談を行う

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数	その他

卒業生数	在籍者数	（自営業を含む。）	その他
7 人 （ 100% ）	0 人 （ 0.0% ）	7 人 （ 100.0% ）	0 人 （ 0.0% ）
（主な就職、業界等） 自動車販売会社、メーカー系販売会社			
（就職指導内容） 外部講師による就職授業			
（主な学修成果（資格・検定等）） 2級ガソリン自動車整備士、2級ジーゼル自動車整備士、 日産整備士3級 国内A級ライセンス			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
18 人	0 人	0.0 %
（中途退学の主な理由）		
（中退防止・中退者支援のための取組） 担任による個人面談		

①学科等の情報（一級自動車工学科）

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士			
工業	工業専門課程	一級自動車工学科		○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授 業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
4 年	昼	3641.6 単位時間	1163.2 単位時間		2478.4 単位時間		
			3641.6 単位時間			単位時間	
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
220 人	150 人	2 人	17 人	- 人	17 人		

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 学年の基準修業週は45週とし1週間の修業時限は原則として20時限とする。1時限は80分とし、 1教育単位時間50分とする 1年次：910時間以上 2年次：890時間以上

3年次：800時間以上 4年次：800時間以上 の専門教育を行う
成績評価の基準・方法
(概要) 学習評価は教科ごとに下記試験を行い、合格しなければその教科を履修したと認められない。合格の判定は下記「判定基準」により行う。 (判定基準) 1) 学科、実習共に期末試験得点を成績得点とする。 2) 学科、実習共に成績得点が70点以上を合格とする。 ※国家1級資格取得のための特定の教科においては、80点以上を合格とする。 3) 成績得点を基に評定(優・良・可)、成績順位が決められる。 ※優：80点以上 良：70点以上 可：70点未満 ※評定及び成績順位は、期末試験に合格し、教科規定の出席率を満たした場合に決められる
卒業・進級の認定基準
(概要) 卒業認定方針に基づき、全専門科目の履修を確認した上で、授業態度、出欠状況等を鑑み、卒業を認定している
学修支援等
(概要) クラス担任制をとり、学生の相談を受け、アドバイス等の対応を行う 状況により個人面談や保護者面談を行う

卒業生数、進学者数、就職者数(直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
27 人 (100%)	0 人 (0.0%)	27 人 (100.0%)	0 人 (0.0%)
(主な就職、業界等) 日産販売会社、メーカー系販売会社、自動車関連サプライヤ			
(就職指導内容) 外部講師による就職授業			
(主な学修成果(資格・検定等)) 2級ガソリン自動車整備士、2級ジーゼル自動車整備士、1級小型自動車整備士 日産整備士3級、日産整備士2級、日産テクニカルアドバイザー3級			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
130	7	5.4

人	人	%
(中途退学の主な理由)		
学習意欲の欠如、就職		
(中退防止・中退者支援のための取組)		
担任による個人面談、学年担当による観察		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考(任意記載事項)
自動車整備科	240,000円 円	642,000円 円	565,000円 円	入学検定料：25,000円 実習実験費：130,000円 施設設備費：230,000円 学生諸費用預り金： 180,000円
自動車整備・ スポーツメカ ニクス科	240,000円 円	642,000円 円	565,000円 円	入学検定料：25,000円 実習実験費：130,000円 施設設備費：230,000円 学生諸費用預り金： 180,000円
一級自動車工学科	240,000円 円	642,000円 円	565,000円 円	入学検定料：25,000円 実習実験費：130,000円 施設設備費：230,000円 学生諸費用預り金： 180,000円
	円	円	円	
修学支援(任意記載事項)				
特待生奨学金：学費免除25万円、遠隔地奨学金：学費免除25万円、女子奨学金：学費免除5万円、 企業推薦奨学金25万円、リアライズ奨学金50万円				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法
(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)
https://wp.nissan-gakuen.ac.jp/tochigi/wp-content/uploads/2023/06/FY22jikotennkennkekka230616.pdf
学校関係者評価の基本方針(実施方法・体制)
学校の実施する自己点検評価に対し、学校関係者による「学校関係者評価委員会」を設けて外部評価を実施し、学校運営の継続的改善を図る。 ・主な評価項目：教育活動、学修成果、就職等の学生支援、学生募集、財務、等 ・評価委員会の構成：委員定数は最低3名。少なくとも①関係企業等、②業界団体等、 ③卒業生の各分野から1名を選任

◎卒業生、シゴカ野から1名を選任。
 ・評価結果の活用：6月迄に前年度を対象に評価を受け、当年度の活動で、その改善方策を実施する。総責任者は校長

学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
上三川町 総務課長	R3年4月1日～当面の間	自治体代表
栃木県自動車整備振興会 教育技術部 教育課 課長	R3年4月1日～当面の間	団体代表
栃木日産自動車販売（株）営業本部店 舗支援グループ執行役員 / 第4期卒業生	R3年4月1日～当面の間	卒業生代表
日産プリンス栃木販売（株）サポート 本部 教育チーム 課長	R3年4月1日～当面の間	企業代表
学校関係者評価結果の公表方法		
(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)		
https://wp.nissan-gakuen.ac.jp/tochigi/wp-content/uploads/2022/06/545b8dbc599bc7fe2689e1341512e72c.pdf		
第三者による学校評価（任意記載事項）		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)
https://www.nissan-gakuen.ac.jp/tochigi/